



LNEWSは、物流・ロジスティクス・SCM分野の最新ニュース・情報を発信しています。



[HOME](#) [SCM・経営](#) [物流・生産拠点](#) [IT・MH](#) [3PL・物流企業](#) [環境](#) [国際](#) [決算](#) [調査・統計](#) [セミナー](#)

新興国で儲けるグローバルSCM  
**リードタイム短縮**  
 Asprova SCM

Site PR

見えるRFIDタグ『SmartTag』

LNEWSから

物流BIZ 物流施設情報 **更新!**

ロジメディア3 発売中

BUSINESS

限定品! 救援物資輸送パレット  
 e-sohko情報

■テナント紹介

東京流通センター(TRC、平和島)

物流センター情報 **更新!**

ロジスティクス・パッケージ

デジタルタコグラフ

改正省エネ法について

CASIO

**FOMA内蔵**

有益な物流情報を無料で **随時更新**

日本ロジスティクスフィールド総合研究所



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6% www.team-6.jp

2011年04月15日

**米国／3月度のアジア主要10か国発のTEU実績5.1%減**

**Zepol (ゼポ)** は4月15日、米国海上輸入の3月実績をまとめた。

それによると、アジア主要10カ国発の3月度TEUは前月より5.1%減少した。10年同期比では3.5%減だった。

アジア主要10か国(中国、韓国、香港、台湾、日本、シンガポール、タイ、インドシア、ベトナム)からの積地港ベースでのTEU実績の内、中国は前月比11.4%減は15.1%減だった。日本は8.3%増、韓国は17.3%増だった。

中国の減少傾向については、過去4年間の四半期毎の傾向では、第1四半期が第2四半期で上昇するのが例年の実績となっている。

台湾は前月比で8.7%増だったが、シンガポールは2.6%減だった。下位グループが前月から40.9%増だったのに対して、ベトナムの37.3%減となったのがすが、タイ、マレーシアはそれぞれ前月比、4.9%増、8.5%増と増加した。

釜山港は自国分の23.1%の伸びに加えて、中国全体がマイナスの中でも華北分は9%の増加で、日本発合計も先月に続いて15.%の増加、特に博多、神戸、それぞれ13.3%、23.6%、34.4%の増加だった。

問い合わせ

日本: **Zepol Japan**

**mnanseki@zepol.jp**

**Weblioで調べる**

TEU

Keywords by

**関連記事**

powerrec

- ・ 米国／1月度のアジア主要10か国発のTEU実績11.2%増
- ・ 米国／10月度のアジア主要10か国発のTEU実績4.6%減
- ・ 米国／2月度のアジア主要10か国発のTEU実績12.1%減
- ・ 米国／11月度のアジア主要10か国発のTEU実績3.5%減
- ・ アジア発米国輸入／8月は前月実績から7.8%増

**最新ニュース**

SBSホールディングス／執行役員人事 (2011年04月15日)

米国／3月度のアジア主要10か国発のTEU実績5.1%減 (2011年04月15日)